

山武中学校・山武南中学校統合準備委員会 第7回PTA・通学部会要点記録

1. 日 時 平成30年7月19日(木) 19時02分から21時05分
2. 場 所 さんぶの森交流センターあららぎ館 多目的室
3. 出席部会員 17名(欠席11名)
4. 次 第 (1) 開会
(2) あいさつ
(3) 前回協議結果の確認
(4) 議題
① トレーニングウェアのデザイン・素材検討について
② 体操服のデザインについて
③ 制服の詳細検討について
④ 検討事項について
⑤ その他について
(5) 閉会
5. 事務局説明者 学校再編推進室職員

議題についての概要は次のとおり。

前回協議結果の確認

【事務局の説明】

- 体操服、トレーニングウェアのデザイン・素材検討について
- 夏服の検討について
- ポロシャツの導入について
- ニット(ベスト・セーター)について
- ネクタイ・リボンについて
→ 質問なし

① トレーニングウェアのデザイン・素材検討について

【事務局の説明】

- デザイン・素材の選択肢3案
- 素材サンプル(A中学校デザイン) ほか

【意見の概要】

- ・ 現在のトレーニングウェア等の価格と同等ということだったと思うので、生地を変えて、値段が上がるのはどうなのか。
- ・ A中学校と同じデザインとするのは、選択肢としてどうなのか。同じ価格内で、デザインを変えて、違いを出すことは可能か。
→ 裾の形やファスナーを変えるかの範囲内で、ほとんど同じである。
- ・ 基本的に、色とデザインの組み合わせを変えると、値段は上がるのか。
→ 可能性がある。
- ・ 決ではなく、方向性を聞きたい。挙手をお願いする。
→ 4つの選択肢のうち、3つに挙手あり。
- ・ 挙手のなかったものを除き、決を採りたい。挙手をお願いする。

- ジャージ上下は、挙手の多かったタイプ（第5回の結果と同じ）とする。
- ・ハーフパンツの特徴的な機能の部分を外すことはできるが、付けたままでよろしいか。
- 了承

②体操服のデザインについて

【事務局の説明】

- 決定事項について
- 検討事項について

【意見の概要】

- ・バックプリントが透けて目立ち、嫌だと聞いたことがある。胸のワンポイントと、どちらがいいのか。
- ・山武南中の体操服には、左胸にワンポイントがあるが、女子はベストを着ており、男子はワイシャツのポケットがあるので、目立つと感じたことはない。
- ・バックプリントが入っている学校からは、透けるという声が出ないのか。
 - メーカーの製品を採用する学校からは、バックプリントの透けの問題は聞いていない。
- ・ぴったりしたワイシャツではなく、余裕があるものを着ている生徒が多いので、気になったことはない。学校側が無い方がいいのであれば、無い方がいい。
- ・大会会場で、ユニホームを着ていない生徒が、学校の体操服を着るということがある。
- ・学校の意見はどうか。
 - バックプリント無しで、シンプルな形としたい。インナーの要素もあるので無地が望ましいが、ジャージと同じ色味であれば、ラインが入っていても問題ないのではないか。
 - 現在、バックプリントがあるか、無いかで、気になるかどうかだと思う。学校生活、社会に出る一歩手前であることを考えると、透けるものをわざわざ着させようとは思わない。
- ・デザインの決を採りたい。挙手をお願いします。
 - 体操服のデザインは、3つのタイプのうち、挙手の多かったタイプとする。

③制服の詳細検討について

【事務局の説明】

- ネクタイ・リボンの形態、柄の選定
- ニットの色の選定
- ワッペン、ボタン ほか

【意見の概要】

—ネクタイ・リボン—

- ・女子のLGBTを想定した案だと思うが、男子側についてはどうか。
 - 学校、保護者、本人で話し合った結果、最終的にどれを採用するかになるのではないかな。
- ・決を採らなくてもいいのではないかな。子どもたち自身が、選べばいいのではないかな。
- ・LGBTの問題だけではなく、制服の付属品の一つとしての面もあるということか。
 - そのとおり。どの組み合わせを基本にするのかということ。
- ・リボンを付けることを苦痛に感じる女子もいると思う。選択の余地を与えると、逆にプレッシャーになるかもしれないので、最初からネクタイだけにした方がいいのかもしれない。
- ・今の話だと、ネクタイは必須に感じるなので、あとはリボンをつくるかどうか。この先の校則を決める中で、ここでどちらをつくるのか、統合後に決めるのかだけでもいいのではないかな。

- ・やはり、男子はネクタイ、女子はリボンがいい。ブレザーでもスーツでも、アンケートでは全部リボンの写真を載せている。基本は変えない方がいいのではないか。
- ・決を採りたい。挙手をお願いします。
 - 挙手のあった、男子はネクタイ、女子はリボンの組み合わせとする。
- ・柄や色は、提案のとおりがいい。
- ・柄と色は当初の提案のとおりで、学年色はなしでよろしいか。
 - 了承
- ・女子のストラックスは個別の対応とし、男女とも同じ柄のストラックスでよろしいか。
 - 了承

—ニット（ベスト・セーター）—

- ・山武南中では、制服の上着の下に着る防寒着として、黒や紺色などの着用を認めている。一番上に着るのであれば、学校指定のベストを着用してもらおう。
- ・山武中では、ニットの決まりはない。
- ・山武南中ではベストを着ることになっているが、暑い時に、先生から脱いでいいと言われても、脱ぐ子はいない。
- ・女子だけがベストを着ているが、体の線が出るのが嫌で、周りが着ているから着ると聞く。
- ・指定の意味として、必ず購入しなければならないということはやめてほしい。
- ・選択肢にある3色すべてをつくってもらえないのか。
 - 販売店の在庫も考えると、色を絞ってほしい。
- ・色の決を採りたい。挙手をお願いします。
 - ニット（ベスト）の色は、3色のうち、挙手の多かった色とする。

—ワッペン・ボタン—

- ・校章が一切ないと、校章軽視のように感じる。
- ・校章決定の時期がずれたことで、メーカーの工程の都合もあるのではないか。
 - 校章の決定時期が、メーカーが製作に入る時期であり、ボタンであれば、ぎりぎり間に合う可能性はある。
- ・ワッペンに校章を入れることはできないか。
 - 工程の都合により、ワッペンを入れることができない。校章の決定デザインが、制服と合うのかという点もある。
- ・数年後、校章を入れてほしいとなった場合は、どうなるのか。
 - 可能だが、在庫状況を確認しながら、タイミング等を相談となる。
- ・校章が決まるまでは、仮のものでということも考えられないか。
- ・事務局としては、ワッペンは提案の中から決めてほしい。校章の決定が間に合わなければ、提案のもので対応させていただきたい。
- ・決ではなく、意向を聞きたい。挙手をお願いします。
 - 3つのタイプのうち、2つのタイプに挙手あり
- ・ボタンの種類とデザインの組み合わせを変えることはできるのか。
 - どの組み合わせも可能。
- ・数年後、ワッペンに校章を入れなくなった場合は、対応が可能か。
 - 可能。ただし、タイミングは相談となる。
- ・違う組み合わせにすると、おかしくなるかもしれない。ボタンの色だけを変えることは可能か。
 - 可能。

- ・ワッペンの色味は、変わらないということでもいいか。
→変更は可能。
- ・決を採りたい。挙手をお願いする。
→ワッペン・ボタンは、3つのタイプのうち、挙手の多かったタイプとする。デザインは提案された組み合わせとする。

—上履き—

- ・両校の上履きの色は、学年のサイクルが合わないのか。
→サイクルは合わないが、上履きぐらいは学年色があってもいいのではないか。
- ・決を採りたい。学年色の色分けは必要か、挙手をお願いしたい。
→全員挙手につき、上履きの学年色は用意する。

—靴下—

- ・保護者としては、紺や黒色も入れてほしい。白は汚れが目立ち、洗濯が大変。
- ・この制服には、濃い色の靴下が似合う。
- ・靴が白で、靴下が紺や黒色では、違和感がある。靴の色も選べるといい。
→両校とも、靴の色は自由。
- ・意見は学校と調整するが、紺や黒色の靴下の導入について意向を聞きたい。挙手をお願いする。
→「導入してもいい」が挙手多数。
- ・統合後の2、3年生の変更についても、加味してほしい。

その他について

【事務局の説明】

- ・今回は、サンプルを作成し、実際に見てもらおう場としたい。

【まとめ】

- ・ジャージ上下の素材とデザインは、再検討の結果、挙手の多かったタイプ（第5回の結果と同じ）とする。
- ・体操服のデザインは、挙手の多かったタイプとする。
- ・制服の付属品として、男子はネクタイ、女子はリボンの組み合わせを基本とする。
- ・女子のスラックスは、個別対応とする。スラックスの柄は、男女同じとする。
- ・ニット（ベスト）の色は、挙手の多かった色とする。
- ・制服の上着のワッペンとボタンは、挙手の多かったタイプとする。
- ・上履きは、学年色を用意する。
- ・靴下の紺や黒色の導入をしてもいいという意見が多かったことを学校に報告する。